

生研ニュース



I. 生研商議会ならびに理工研・生研連絡会議 1951・5・4 於生研生研の現状をいろいろな角度から観察した。写真は不燃試作住宅前の一行。

II. 當日はたまたま GHQ, NRC 顧問へい博士も来所し基礎研究から實用化に至る Process を専門的立場から観察した。



部 外 活 動

— 講 演 —

- ◇助教授 大島康次郎「天府時計の等時性について」機械學會, 紀械學會 聯合講演會 (1951・2・24)
- ◇教授 河村正彌 特研 古川浩 助手 萩生田善明「携帶時計に関する二三の考察」同上 (同上)
- ◇講師 原喜四郎 學生 齋武省至「直接電解による磁粉の製造について」日本金屬學會 第7分科會 第9回講演會 (1951・3・31)
- ◇教授 一色貞文 助手 原田正之「ホイイスター合金について」金屬學會

昭和 26 年度春期講演會 (同上)

- ◇教授 一色貞文 特研 木村宏「壓縮加工による鋼單結晶の比重の變化」同上 (同上)
- ◇教授 小川芳樹 助教授 久松敏弘 學生 菅野昌義「陽極溶解による鍍金厚さの測定法」日本金屬學會春季大會 (同上)
- ◇助教授 小川岩雄 大學院學生 道家忠義・中田一郎「金屬蒸着面の表面電位」日本物理學會講演會 (1951・4・1)
- ◇大學院學生 辻泰・柴田英夫 教授 熊谷寛夫「電離電空計の新しい測定回路」及「油噴散ポンプのジェットの研究」同上 (同上)
- ◇講師 中村康治 學生 阿倍照衛「線の加熱引込に関する研究」同上
- ◇助教授 加藤正夫 大學院特研 武谷清昭 助手 小林昌敏「亜鉛合金に関する研究」同上 (同上)
- ◇助教授 加藤正夫 講師 中村康治「船舶輕合金に関する研究」同上 (1951・4・2)
- ◇助教授 加藤正夫「14 S アルミニウム合金における熱處理の影響」同上 (同上)
- ◇助教授 加藤正夫 大學院特研 武谷清昭「放射性同位元素 Co⁶⁰ を用いたラジウム代用合金の製作に関する研究」同上 (同上)
- ◇助教授 鳥飼安生 助手 藤森健一「ゴム状物質中の超音波の測定」日本物理學會講演會 (同上)
- ◇教授 久保田 廣 技官小瀬輝次「薄膜の干渉色の計算法について」同上 (同上)
- ◇助教授 宮永五郎 大學院學生 庄司潤・小林寛・岩越米助「直視式小型質量分析計 (II)」同上 (同上)
- ◇教授 平田森三 大學院學生 寺尾宣三「ガラスの破断強度の變動について (III) 温度の影響」同上 (1951・4・3)
- ◇助教授 江口雅彦 大學院學生 眞野英樹・坪井正道「PbS 光電導セルによる近赤外分光波長測定について」應用物理學會講演會 (同上)

— 寄 稿 —

- ◇教授 藤高周平「閃絡點標定器の試験」電力氣象連絡會彙報 第 10 號 (1950) 17 頁
- ◇教授 藤高周平外「電力變壓器絕緣の損失角試験」電氣學會誌 70 卷 (1950・6 月) 210 頁
- ◇教授 藤高周平外「10000 kVA 單相高壓器絕緣破壊試験」電氣學會誌 70 卷 (1950・12) 459 頁
- ◇助教授 大島康次郎「天府時計の等時性に関する實驗」時計とレンズ (1951・3)
- ◇教授 藤高周平外「100 kV 殺速電器の續流遮断試験の結果」OHM 38 卷 3 號 (1951・3) 241 頁
- ◇教授 藤高周平外「選流器の續流遮断試験について」電力, 33 卷 2 號 (1951・3) 6 頁

— 筆 者 紹 介 —

- ◇井口 常雄 静岡大學々長 本所協議員
- ◇松下 幸雄 所員 助教授 專攻 鐵鋼製鍊工學
- ◇丸安 隆和 // // 專攻 コンクリート工學・測量學
- ◇小野 薫 所員 教授・工博 專攻 建築生産學
- ◇澤井善三郎 所員 教授・工博 專攻 電氣制御 熔接工學
- ◇星 圭 和 所員 教授工博 專攻 交通工學・土質工學
- ◇一色 貞文 // // 專攻 應用 X 線工學・物理冶金學
- ◇安達 芳夫 所員 助教授 專攻 電子管工學
- ◇村松貞次郎 大學院特研 專攻 建築技術史
- ◇久保田 廣 所員 教授・工博 專攻 應用光學
- ◇中本 守 日本規格協會理事

編 集 後 記

◇酷暑の候にこの『工業試験法』特集號をおくる。土、コンクリート、熔鋼、疲勞試験等涼しい話はほとんどなく、むしろ暑さを思わせる内容ばかりで恐縮だが、汗と油にまみれた現場と生研とを直結してこそ「生産研究」の意義があるものと信ずる。あえて涼風を求むるの號としなかつた所以。

◇昨年9月の「工業計測」特集號の續編ともいえるもの。紙数の不足を

なげくとともに今後の計測特集號に期待したい。

◇本邦の工業界でも品質管理が眞剣に考えられ、標準化が問題にされている折柄、最近アメリカから歸朝された中本守氏が特に米國の事情をくわしく紹介して下さつたことを讀者とともに喜びたい。紙面の不足からかなりの割愛とベタ組とを行わざるを得なかつたのは誠に残念である。

◇建設省建築研究所第三部長竹山謙三郎氏が口繪寫眞に非常な御協力を與えられた深謝する次第。(N.N.)

編 集 委 員

- 編集委員長 友田 宜 孝
 - 編集委員 山田 嘉 昭 * 小瀬 輝 次
 - 平 尾 收 小川 正 義
 - 森 井 源 雄 * 丹 羽 隆 彦
 - 森 脇 義 雄 中村 亦 夫
 - 原 善 四 郎 藤 森 榮 二
 - 丸 安 隆 和 齋 口 隆 一
 - 星 野 昌 一
 - 編集幹事 下村 潤 二 朗
 - 編集室 水野 晴 明
- (注: 印は當番委員)

予 約 申 込

本誌は性質上市販僅少につき直接發行所宛に予約ねがいします。

一年分 960 圓
半年分 480 圓

予約の方の送料は本社負擔

第 3 卷 第 7 號

生 産 研 究

定 價 85 圓 (郵 税 3 圓)

1951 年 6 月 25 日 印 刷

1951 年 7 月 1 日 發 行

編 集 者 友 田 宜 孝
東大生産技術研究所
千葉市千葉局内彌生町
電話 千葉 3 6 6 ~ 3 7 0

印 刷 所 大 同 印 刷 株 式 會 社
東 京 都 千 代 田 區 神 田 錦 町 3 ~ 1

發 行 所 株 式 會 社 誠 文 堂 新 光 社
東 京 都 千 代 田 區 神 田 錦 町 1 ~ 5
電 話 神 田 (25) 2 1 2 6 ~ 2 1 2 9
發 售 東 京 6 2 9 4 ・ 6 5 6 7

發 行 者 小 川 誠 一 郎

印 刷 者 井 關 好 彦